一信法戦略を見られる

へ上る敵空軍

空の要塞、も四機血祭

優勢なる敵と交戦

七機を撃墜破す

陸窩南太平洋の戦果

三日同盟】海股南京に開催される 王委員長歸燕 【北京工

> 說社 結核

を撲滅

層史的中央政治會議に出席した華 北政務委員會委員長王伊斯氏は団

を表は國力を現す尺度となる。 を表すところを見ても、欧 Rao 第一次大阪役、ヨ 結婚の機能を行ひ、 わが國に於ても既に皇民精

もつて邸むに廉略せざるふりに對すると同様類乎たる態度さ

一月の戰果

南京の参戦

は盆々深刻となってある模様だ

析以來、中國政策の影響は政教大統領京十二日同盟】國际の参戦官

**殘餘の政府提出案** 

**佛艦艇修理** 

三〇六七-京東西東 行發社 秋春藝文 阿季內區阿爾市京東

**丁五日の閣議で最後的決定** 

参加して盛大な示威行運が頻展げ南勢南京では日華市民二萬数干が



風景を描き出してゐるが、十二日

網羅する情報網議會を開催するこ とゝなり、その第一回會合を十二

◇一月號◇

國における忠敬の要配は、

議會開催 初の情報協

**住るる支那の農業事情の複念を現ふるものとして紆個の人門書。(経済企業10)と顕使して支那農業の歴史的概報と現況を解説す。序簿・崩壊過程にありと顕する熟農業経済研究の従来の経成果企立面的に採り入れ、それらの諸資料と維護** 

图 6 阿並製三五四頁 ○ ※ 二〇

滿鐵調查部編

ある

の施策が必要であり、後つ

高等學校高等科、大學

の野気

愛術する

刊新社論評本日

總力戰經濟の理論

支那の農業經濟 翼しての原間的觀點からする声動館附近る理論的解明の書として好個のもの。 大路優長がそれぞれ幕門的立場より解説せられた。現下の我が熱別經濟錯個に表が細力意下の経濟に於ける派逐環論。展開最勢。緩昏環(同学に親 || て東京商 田邊勝正著

▲5 特並製四〇二頁

一橋新聞部編

北支那の農業と經濟を (周五二〇 送·□〇 送·□〇

製しつつわが地上作戦および海上幅送に協力中なり、 昨年十二月末より現在までの戦果左右は800 (一月十二日十七時) 帝國陸軍航空部隊は南太平洋方面において優勢なる敵と交 に現實の事態を諒解し衷心より一般する顔度を闡明しての猛省を一

焼くであるが、同月中における鮫、が、悪くがわが朧漬肪侵のため掃化・1月中における緑合飯駅は左の「手のために護動するのみであつた「開封十一日 同盟[洞前 ○○郭滕] 眼轍は鰯めて背顱帆にたゞ勃登入「

一日祝めて大不郷から慶表された。まれてをり、わか暖歌の吹脳が山。 関を適は盗死壁の皮郷も南海のかばは海軍が野路と味噌、 離るもので騒をして膨膨せしめて 概の前には盗死性の皮膚をの関係など、わか暖歌の疾脳が仙。 関を選ばぬ郭溪さと除営りの間法 かった おいまい カン に変し の でいまい こうじゅう こうじゅう しょうじゅう しょうじゅう しょうじゅう しょうじゅう しょうじゅう しょうじゅう しょうじゅう しょうじゅう しょうじゅう で配格三十七糎を緊緊瞬した、「よれば、附太平洋方面で日本機と「活鞭を隊け同方敵の地上性眼崎を駆倒し十二月末 から 現在「リカの通信局報の際」、るところに「わが 陸軍航空部隊は 不能 不少

ゐる、ニューギニヤ方面からアメ

日の関語において第八十一通常語

際宗政部所法案の緊部二种を追加

る頻様である、一方、隣倉側では一れてある

坂西武官滿洲里着

特 輯

大東亞圏の

将里着

(美元・鉄合五金軍2 (共 税間 三・年 年 田 大・年 一

ハルピン

織に関する附をそれが、決定、十

泰國事情を御聽取

聖上、坪上大使を召させらる

治川田尼語】防衛総司令語

られた、御巻理を終へさせられ

げ種々領下間に経答して恐惧御

の開語を御際取遊ばされた、

天旗陛下には午後

神宮御参拜、完勝を御祈念

東久邇宮殿下

酷情獣につき具さに御獣語申上わたつて蔡國を中心とする現地

山西省の峻嶮を護る皇軍勇士・豊富器選供=警察

難な事情を含むものであつた。然

行を決定したこの第二次統合が所

石油は遂に配給統制の最終敗略

には二十二 に内定した に内定した に対定した

新生號生活禪談澤太興道

二八二町幸內區町機市京東 園 輪 法 大 番九一京東語景

臨 齊 錄 提 唱 紫山 刻 苦 光 明· 入 赞耀師・坐 禪 総…・鳴演妙光 ※ 等 ・ 图 ※ 対 ear

石炭が門は無重要の無煙炭と褐



あるものである、過去において

とつてはたどに難くべき取新性と

富初日標期間十ケ年を認過し、新 力配素自身の膨展の新たな條件の

旧和六年第一次統制方式が確立 日本統制方式が確立

月間轉換と興職成は小概方統理

に、これを張力に擴大推進し奏

小磯統理の

で言葉が小出耳尾引属者しる水と定領ツ 見縁をと呼示す。ツに場合を切し等、リ

....

監理

「協力形送行のため半點の隣地別 | 監理官(土地改自原長) 並則 牛豚を増産 朝鮮金聯で

から

戦ふ陸の最前

第一線を行く

つは故國

當時內彈鬼中尉

原價計算制實施

內

二月早々操業朝鮮製鐵工場

現實旬上月來

の整理を計畫

株式 公 松子 図書 債

社 現 债物

券證田秋

決戦に構へ重断株投資

四億の宣戰

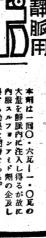
石炭消費や輸送節約

の良薬

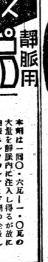
彦邦倉大

高福吉郎















か力を作らう 息も新たに

**没期**注 意・慢性尿路疾患、丹毒、敗愈麻症 中耳炎、膀胱炎、腎盂 患に質用せらる オソ本舗都 I SOLUTION Ħ 莊 

最月

人の間に産籍としてあがりつふる。なつた歌からかれの日本研究が大い、日本情報の繋ぎがインドネシヤーしてゐたが、景顗の糸ジャワ中足・〇ジャカルタ十一日同類)日本研(歴で日本を確認し、日本誌を三義

日本歴史を飜譯

ンドネシャ人が完成

をうけるべきではないことを山僧然の厳紛だ、それに劇劇など

を解説したので十一日森田一日 内抗氏との選名で途山水上写を 無数に有参の残るなしたして あった

禍の華北大官を繞る佳話

では、 のでは、 のでは、

鮮華を結ぶ警察官

安士、江戸、明治、大正、

【東京電話】二月の常僧院底型 一月の常會徹底事項

やうに新聞に連載してくれい。

午後一時からは同様府民館におい

實踐躬行の四文字

が朝あることが分ってい

紙ナフキ

思つたが、やがてそれ

死は軍原状的に山羊は塩産を日

やく

薔薇の花の意匠で有名な

興亞化學工業の力作です・

中尾本宗

東京哲松商店

徴兵制對策に萬全

鮮滿教育懇談會を開く

四、なほ告別式は十三日午後

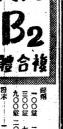
田'

儀本 郎舖

に相濟か誠に有難く厚く御は御當局並に警防期可愛國時四十分頃弊本舗花園町優國時四十分頃弊本舗花園町材 申上候處不敢取紙上を 俳活 **小型性的现在分词 整題光澤寫宣** 

東洋輕金屬株式 かり 會





降にも貨糧を飼へず奏効 を置いして、消化吸収共 合體にして、消化吸収共 で、変調せる胃

にも別問か引るに至ったので と結實

明後日、町聯明 總動員

の昭義内を注入した結果、近藤

咸北の山火事

本研選展に四千五百所の大勝賦と 本研選展に四千五百所の大勝賦と ・ 二千五百制員の表別に強づい戦かなかけての省めには立づ当戦かなの数十分

展開 X 允

成しまり服部六郎

神經科

门类

年格が

**花蕊 葡** 

6

生れる總督府牧場

四機を作る第一高女生

春を待つ廳員二千五百

勵む航空日本の乙女達

闘めると忽ち大毎G 一型層空長の

だ悪てゐる時に無朝月 鈴川壽男氏

間へ通手門が属を明年に控へて置一一両日総湾研察四番場監に第一回間では半高昌田著はもとより内地「開展教育機数費を開ル、搬兵制度

個別各地の遺輸者に関して概全の

實施に作ふ教育関係の理解事項に

官、辟東軍小尾大佐、田中在滿木田教育司長、津末郡務縣導落、

能率を増進する推進機

クル等電類的輝きに も何の影響なく、三 日間位の停電にも動

へて正確か時刻を保 5、且印字の鮮明、 操作の簡便な優秀機

丸善株式 靈 社 森林與 • 支店大級 • 湖 圆 • 名古學與

100錠 二元0 三00錠 二元0 九00錠 1000

體合物

科字輪=観ヒマス) 北給銀明、加工村) 海上村)

日報

製創 所究研學化理 人法圖財

そこで一家の柱を失つた松本族は

微へは母の際い説像であつたらう」らなかつたのである

した健気な母の一人である

**月か、武勲を物態つてある**一巻いた父母と二人の慰見のほかは「人の生計はそれだけではが繋形分・である、騒き母の観忆はいつか二般の「札が「民土の家」を宗敵して母の「夫就定者民を地上から母ぶつた、「難として懸を築じた。だが「家五、二婦は、無度も母の間で聞ったの概要、一部・こして田から立派に中島を至へたに繋撃、その母孫本さんの『旧DJ 京城初』れの松本さんであつか、しかも譲」へ……それから人様でに開き気が一部・こしい中から立派に中島を至へたに繋撃、その母孫本さんの『旧DJ 京城初』れの松本さんであつか、しかも譲

苦難、働き拔く教師

孫文の遺品贈呈

兵の母は強し

(完)

松本むめ

能にはいつの間にか初述のかけが はの見え初めた

子從常貝監鑽として就職したので

三日目にして早くも西方大阪院の一郎が瞬動した「宮倉川名質彩を構造れた郷跡」=電差の一郎、頭でとる芸蕾の即に大家名音も膨緩散し吹きまくられ西工像に突き落されて一般・頭でとる芸蕾の即に大家名音も膨緩散し吹きまくられ西工像に突き落されて一般・



洲 山之内製薬株式會社 は、短期間に 模元的治総 以類目に 複接病原菌を克 以類は、直接病原菌を克





**然高田商會京城支店 於新名類** 代理店 🛕

四〇-五〇-八〇时

とは脇管組織細胞を賦活化學下劑と異り触わから

原が愛を ラ殿

により快適に治癒腸管蠕動是正 化第3七B.V性化同

数一 一門六十錢 (編者により)

擴がる、半島人職場登用、の反響

**计算性所能使除数** 先相先 五股 坂 田











有了阿可维拉里克拉夫 行 洋 品 藥 本 日 秦 秦六章四章歌既大移旗 用了二可本盟楊本日亦安東 店商邸军三元通田 武禄 東

神経痛アトカルラ発

乳酸菌製劑

病醫院御採用品 \*\*\*\* 1.00%人 1.00 ■ 50%人 1.50 エンテロノン

消化不良、緑色便に廣く賞用せらる。總べての腸胃諸疾患、特に乳幼兒の 腸カタル、便秘等下痢、消化不良 # 丁四町岩道道東部原大 行洋品薬本日 監督 著大-四-二原大乗簿

ロッツェルトケックを メンゲルベルク指揮 メンゲルベルク指揮 メンゲルベルク指揮 料樂

松島詩子・林伊作籍



くなる

番儿